授業科目臨床検査総論実習I

【担当教員名】		対象学年	2	対象学科		臨床	
長濱 大輔		開講時期	前期	必修選択		必修	
区/点 /	V+m	単位数	1	時間数	45		
【ディプロマポリシーとの関連性】							
知識・理解 思考・判断			関心・意欲		度	技能・表現	
0 0			0				

【概要・一般目標:GIO】

一般臨床検査は、定性・半弟量検査を手法としたスクリーニング検査である。現在、尿検査のほとんどが簡便な試験紙法で行われて いる。検査の臨床的意義の把握は勿論のこと、操作法の習得、原理、測定上の注意点、感度、特異度等についても理解を深める。

【学習目標・行動目標:SBO】

- 1. 採血の方法や注意点を説明できる。
- 2. 各種の尿検査の実際とその原理、そして臨床的意義について説明できる。
- 3. 腎機能検査法の種類、方法・原理・臨床的意義について学ぶ。
- 4. 一般検査結果の解釈について説明できる。

回数		授業計画・学習の主題		SB(番号		・学習課題 担当教員
1, 2	採血法と検体の取り扱い方法			1	実習	
3,4	尿コントロ-	-ル液(人工尿)の作製		2	実習	
5,6	尿試験紙の特徴、使用方法と注意点				実習	
7、8	尿の性状と物理的検査				実習	
9、10	尿タンパク気	≧性・半定量・定量検査、微量	2	実習		
11、12	尿糖定性・半	≟定量・定量検査	2	実習		
13、14	尿ケトン体・	ビリルビン・ウロビリノゲン	2	実習		
15、16	血尿の証明法(潜血反応と尿沈渣中赤血球)				実習	
17、18	BJP の定性試験、尿中薬剤性物質				実習	
19、20	腎機能検査				実習	
21、22	一般検査データの評価				実習	
23	まとめ		1-4	実習 実習		
				İ		
				İ		
【使		<書名>	<著者名>	 <発行所>	· <発	行年・価格 他>
		FE 10 34 -+ FE 10 60	=		-14 15 2 11 22 12	

1	【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
	教科書 (必ず購入する書籍)	臨床検査学講座 臨床検査総論 第3版	三村 邦裕、鈴木 敏恵、 宿谷 賢一 他	医歯薬出版株式会社	2013・3, 200円
l	参考書	尿検査 その知識と病態の考え方	河合 忠、浅野 泰、伊藤 善久	メディカル・ジャー ナル社	1992・2, 427 円
١		標準臨床検査学 臨床検査総論	伊藤機一、松尾収二	(株)医学書院	2013・3,000円
	その他の資料				

【評価方法】

レポート (10%)

【履修上の留意点】

臨床検査に関する基本的な技術を習得するので、できるまで繰り返し行うこと。

定期試験 (90%)